

単元名 1まいの板から(工作)

配当時間 8時間

- 単元の目標 (1) 使う目的や場所, 使い方に合う形や色を見つけ, 板の切り方や接合を工夫して表すことができる。
- (2) 使うものを想像し, 1枚の板の切り方や組み立て方を考えるとともに, 友達や自分の作品からよさを感じ取り, 自分の見方や感じ方を深めることができる。
- (3) 1枚の板から生活を豊かにするものをつくり出す活動に主体的に取り組もうとする。

標準的な展開例

06080203_001

【準備等】 板材, 工作用紙, 電動糸のこぎり, のこぎり, 化学接着剤, 木工用接着剤, 金づち, 釘, 紙やすり, ちょうつがい, 共同絵の具, 水性ニス, 刷毛, 乾燥用ドライヤー, 定規, 水彩用具一式

学 習 活 動	留 意 事 項 など
<p>1 学習課題をつかみ, 構想を練る。</p> <ul style="list-style-type: none"> 教科書の作品を見て, 板からどんなものをつくってみたいか発表する。 <p>★ 1まいの板を使って, 生活を豊かにするものをつくろう</p> <ul style="list-style-type: none"> つくる手順を知る。 つくりたいもののスケッチをして, 構想を練る。 スケッチを基に下絵をかく。 <p>2 木に木取り図をかく。</p> <ul style="list-style-type: none"> 木取りをする。 <ul style="list-style-type: none"> 下絵に合わせての線引き 木取り <p>3～4 木材を切断する。</p> <ul style="list-style-type: none"> のこぎりの使い方について確認する。 <ul style="list-style-type: none"> 切るときの姿勢 縦びき, 横びき 切る角度 安全指導 電動糸のこぎりの使い方について知る。 木取り図に沿って木材を切断する。 <p>5～7 接合, 組み立てをし, 着色した後ニスで仕上げる。</p> <ul style="list-style-type: none"> 工夫しながら組み立てる。 <ul style="list-style-type: none"> 接合 磨き 着色 ニス 作品を完成させる。 <p>8 友達の作品を鑑賞する。</p> <ul style="list-style-type: none"> 工夫したことや作品の使い方を作品カードに記入する。 友達の作品のよさをみんなで話し合う。 <ul style="list-style-type: none"> 同じ形に板を切って並べることで, 側面の丸みを表現できています。 余った板でふたを作ったところが, 無駄が無くていいと思います。 	<ul style="list-style-type: none"> 教科書 5・6下 P.32, 33 教科書の作品を参考に, 何に使うものをつくりたいか発表させ, つくりたいもののイメージをふくらませる。 教科書の作品の解説をしたり, 材料の板材などを見せたり触ったりさせて, 形や構造, 機能, つくり方をイメージさせる。 構想から完成までつくる手順を説明し, 活動の見通しをもたせる。 使いやすさとデザイン性に注目させる。 板の厚みを考えて, 下絵をかかせる。 【評】 1枚の板の切り方や組み立て方を考える活動を通して, 「思考・判断・表現」を評価する。 無駄のない木取りをさせる。教科書 P.32や P.58～59を参考にさせる。 段ボール紙で組み立て方などを試してみてもよい。 のこぎりの使い方は第4学年で学習しているが, 示範して確認させる。 のこぎりの真上に顔がくる姿勢で切る。 木目の向きによって横びきと縦びきを使い分ける。 切り始めは低い角度でゆっくり引く。 切り落とすときは刃を立ててゆっくり引き, 板の重みで割れないように手で軽く支える。 刃を付け替えている間や使い終わったら必ずコンセントを抜く。 【評】 のこぎりや電動糸のこぎりを正しく使い正確に切る活動を通して, 「知識・技能」を評価する。 釘を打つ部分に, きりで穴を少し開けておくと釘がまっすぐに打てる。 ちょうつがいの使い方について P.58, 59を参考にさせる。 塗装の仕方について P.61を参考にさせる。 乾燥にドライヤーを使用すると作業効率が上がる。 【評】 1枚の板を切ったり彩色したりする活動の様子を通して, 「主体的に学習に取り組む態度」を評価する。 【評】 木取りや木の切り方, 接合の仕方などを工夫する活動を通して, 「知識・技能」を評価する。 友達の作品のよさや工夫したところを見付けさせる。 【評】 友達の作品のよさや工夫を感じ取る活動を通して, 「思考・判断・表現」を評価する。 【評】 これまでの学習活動や作品を通して, 「主体的に学習に取り組む態度」を評価する。

【 備 考 】